

【説明資料(提出ファイル)】発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的、利用方法、作品自体やその製作過程で工夫したことを、文章、写真、図などで説明。この用紙1枚に記入し、PDFに変換した後、web提出フォームにて提出する。

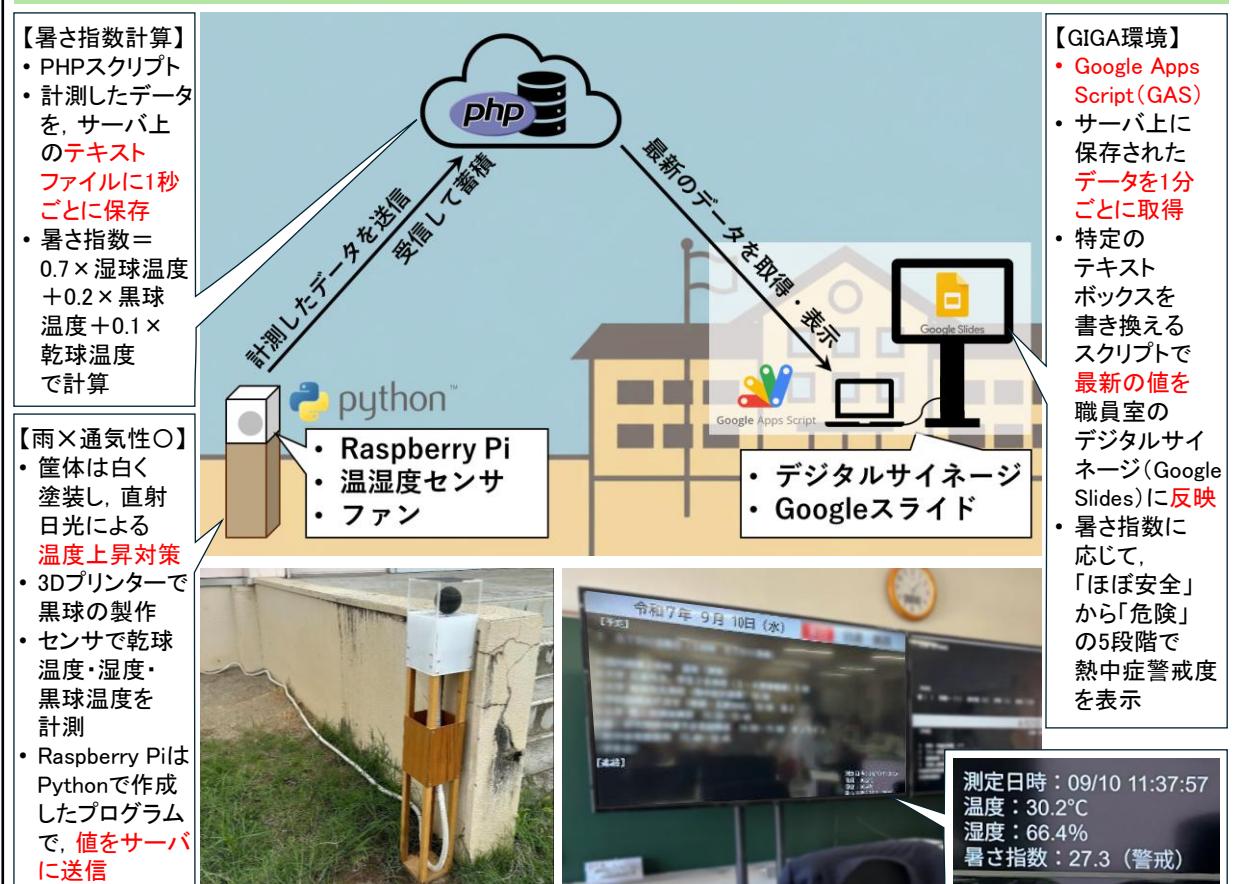
個人・グループ名	星 鷗汰	大学名	宮城教育大学(2年)
作品名	24時間暑さ指数計測中！	人数	1名

## 1. はじめに

- 学校の安全管理は重要
- 近年の夏は暑い ⇒ 熱中症の防止
- 暑さ指数(WBGT)の把握が必要
- 暑さ指数の計測方法
- 計測器を持って外へ
- 計測値が安定するまで待機

暑い日に炎天下で… 「つらい」という現場の声

## 2. 開発した暑さ指数(WBGT)計測システム



## 3. 開発したシステムによる成果(設置した小学校の教員ヘインタビュー)

- 1日5回 × 8分間の炎天下での作業が完全自動化
- デジタルサイネージ+教員チャットに自動投稿
- 理科や算数で自校のリアルで継続的なデータで授業

移動せずに涼しい部屋で、40分間も  
**負担軽減**

校務でも、授業でも  
**学校DXへの応用可能性**

## 4. 研究発表

- 星鷗汰、金洋太、板垣翔大: Raspberry Piを用いた暑さ指数(WBGT)計測システムの開発と校務・授業への効果. 日本産業技術教育学会第43回東北支部大会要旨集, pp.17-18 (2025)

## 5. Webページ

<https://italab.info/hoshi/jstecointest2025.html>